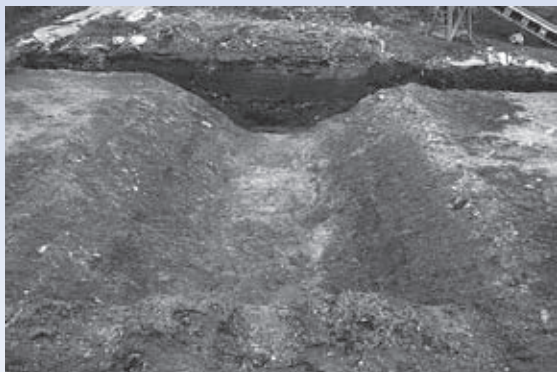


法華堂東館跡の発掘調査

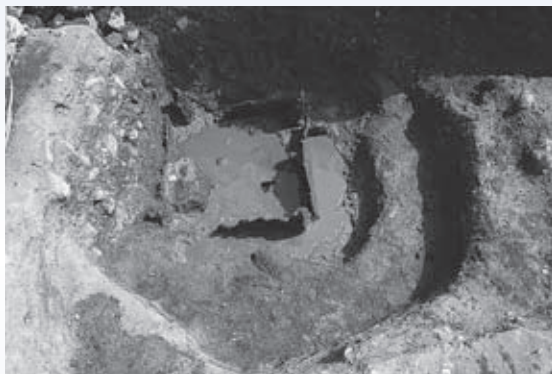
佐那具町

ほっけどうひがしやかたあと

市道佐那具千歳線の道路改良工事に伴い、平成21年1月～3月に法華堂東館跡の発掘調査を行いました。調査の結果、調査区の北部で幅約5m、深さ約1.2mを測り、断面の形状が逆台形の東西方向に伸びる溝を検出しました。また、調査区南端部では北半部のみ検出しましたが、幅4.0m以上、深さは約1.2mの東西方向に伸びる溝を検出しました。出土遺物には中世の陶器、播鉢片や甕片があります。この二つの溝は、その位置や方向、規模などから、北側の溝は中世城館跡の北堀、南側の溝は南堀で、この館は南北55m以上の広さがあったと考えられます。



▲北堀（西から）



▲井戸側出土状況（西から）

一方、調査区の下層からは奈良時代や平安時代の遺構や遺物が見つかりました。奈良時代の遺構に堅穴住居跡が10基あり、土師器の杯や甕、甌、須恵器の杯が出土しました。また、平安時代の遺構には井戸があります。井戸の底部で約1m四方の木製の井戸側が見つかりました。この井戸からの出土遺物は比較的多く、土師器をはじめ、黒色土器、灰釉陶器などがあり、墨書の見られる須恵器片も確認されました。

生涯学習課文化財係

22・9681



IFC『くノ一』頑張れ！

背番号6 MF 清原 祐子副キャプテン！！

今シーズンは、L1への昇格がチームの目標です。一つ一つの試合を大切にして必ずL2優勝、L1昇格を掴み取りたいと思います。



背番号9 FW 村岡 夏希選手！！

優勝して1部に昇格するために、自分自身が決定力をつけてチームを勝利に導けるような仕事を毎試合出来るようにしたいです。



背番号1 GK 大野 摩耶選手！！

内容にこだわって、応援に来てくれる方々に気持ちの伝わるプレーをしたいです。



女子サッカーチーム伊賀IFCくノ一は、伊賀市を拠点に市民クラブとして立ち上がり、数々の成績を残し、青少年へ大きな夢と期待を与えてきました。

今年はチームも大幅な入れ替えがあったことから、監督・選手を紹介し、選手の思いを掲載します。

大須賀 まき監督！！

「目標は2部優勝」結果にこだわりながら、観ていて元気がでるような試合がしたいです。



森下 信祐コーチ！！

1部復帰をして、そして上位進出を目標に技術・体力・精神力のさらなる向上を目指して日々練習に取り組んでいきたいです。



背番号10 MF 堤 早希キャプテン！！

自分達のプレーに自信を持って二部で絶対優勝して一部で戦いたい。

